

三中部活動安全マニュアル

野球

	予測される危険	安全対策
用具	<ul style="list-style-type: none">●バット、ヘルメット、キャッチャー防具などの破損による怪我●防球ネットなどの破損	<ul style="list-style-type: none">●破損のある道具は使用しない。日常的にチェックする。
環境	<ul style="list-style-type: none">●イレギュラーバウンドによる怪我●石ころなどによる怪我●熱中症●雷雨、落雷	<ul style="list-style-type: none">●日頃のグラウンド整備。●日頃のグラウンド整備。●適切な休憩、給水時間の設定。●事前に情報収集に努め、早めに安全な場所に避難。
練習中	<ul style="list-style-type: none">●ボールがぶつかることによる怪我●素振りのバットが周りの選手に当たる●カバーの選手にぶつかる●打者の打った球が投手などに当たる。●野手同士の衝突●ベースを踏む際の捻挫●疲労による脱水症状	<ul style="list-style-type: none">●相手の様子を確認してプレーさせる（よそ見をしていないかなど）。●適切な間隔を取らせる。●カバーする選手の距離を確保する。●防球ネットの適切な配置。●声の掛け合いを徹底させる。●ベースを踏む位置を練習前に確認する。●健康観察をこまめに行う。

※救急箱を用意し、怪我の際はすぐに応急処置ができるようにしておく。